

第4学年 図画工作科「クロッキーに挑戦しよう」略案

由利本荘市鶴舞小学校

1. 日 時 9月21日（金） 2校時（10：30～11：15）・・・松組（指導者 伊藤 雅代）
5校時（13：30～14：15）・・・竹組（指導者 高橋 寿喜子）

9月26日（水） 2校時（10：30～11：15）・・・梅組（指導者 大山 知巳）

2. ねらい ○クロッキーの基礎を学び、楽しみながら身近なものを描くことができる。

3. 本時の実際

時 間	学 習 活 動 と 児 童 の 動 き	教 師 の 支 援 及 び 評 価	セ ン タ ー の 先 生 の 支 援	備 考
(2分)	1. めあての確認をする。 クロッキーにちょう戦しよう。	・クロッキーという絵の描き方を学習することと、何を描くかを示す。 ・クロッキー博士を紹介し、出会いを演出する。		
(8分)	2. クロッキーの基礎を学ぶ。	・クロッキーを描くポイントを捉えることができるよう、キーワードなどを短冊にして掲示する。	・「クロッキー博士」となってもらい、クロッキーの基礎を教えていただきたい。 ・「描き出し」や「描く順番」などを指定していただきたい。	
(10分)	3. クロッキーに取り組む。	・よく描けているところを児童本人に伝えながら机間指導する。		・コンテ ・画用紙 (8ッ切) 準備
(15分)	4. クロッキー博士からアドバイスをいただく。	・友達作品を見て参考し合ったり、クロッキー博士のアドバイスを聞いたりする場を設ける。	・アドバイスしていただきたい。	
(5分)	5. アドバイスを参考に、もう一度クロッキーに取り組む。	・アドバイスを黒板に提示する。		
(5分)	6. ふり返りをする。	・がんばりや満足感を共感できるような発表者を指名する。	・子どもたちのがんばりを賞揚し、クロッキーへの興味を高めていただきたい。	

☆昨年は、自画像を。描く順番を決めて取り組んだようです。

また、グーチョキパーの手も描いたということでした。 4年生では、どのようなものに取り組むといいでしょうか。